

中川恵一先生に聞く

【 東京大学医学部附属病院との共同研究 】

がんになっても安心して働ける職場環境づくり

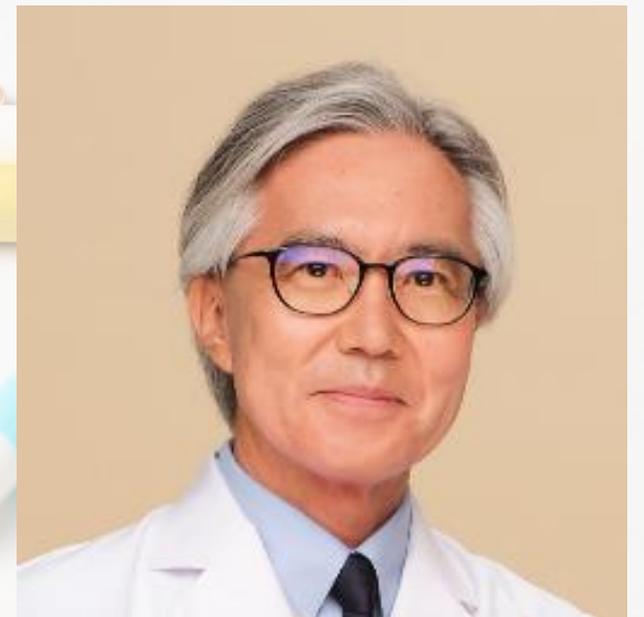
～中小企業のがん対策のカギは「経営者の関心向上」～

日時

2022年
4月27日 水
19:00～20:00
(18:50開場)

内容

現在は、一生のうちに2人に1人が、そして、働く世代(20～64歳)では3人に1人ががんに罹患すると言われています。まさに「がん社会」が到来しています。そのような中、一方では、新たながん患者数は昨年大きく減少しました。これは、コロナ禍によりがん検診を受診できなかったことが主な理由とされています。がん社会を生きる私たちが、がんになっても治療と仕事を両立させるためには「早期発見・早期治療」が重要であり、定期的ながん検診の受診が望まれます。企業経営者のがんに対する意識や取組状況等の調査結果を踏まえ、経営者・従業員が元気で長く働き続けるためのポイントなどをたっぷりと同う1時間です。乞うご期待ください！



東京大学医学部 総合放射線腫瘍学講座
特任教授

中川 恵一 氏

がんの練習帳、最新版 がんのひみつ、最強最高のがん知識、がんの時代知っておきたい「がん講座」、など、著作も多数

申込/参加方法

ライブ配信 (Zoomビデオウェビナー)

参加のお申し込みはこちらのQRコードを読み取りいただくか、以下のURLをお願いします。※パソコン・スマートフォン・タブレットよりアクセス・視聴いただけます。

https://zoom.us/webinar/register/WN_RL1dKzOLSg-98feQBtRrtA

ミーティングID:930 7460 9847



※お申込登録完了メールは「no-reply@zoom.us」のアドレスからお届けします。

<お問合せ> 大同生命ウェビナー運営事務局:橋本、石飛(adm-dpt@daido-life.co.jp)

昭和60年、東京大学医学部医学科卒業後、東京大学医学部放射線医学教室入局。スイス Paul Sherrer Institute へ客員研究員として留学後、東京大学医学部附属病院放射線科准教授・緩和ケア診療部長を兼任し、現在は放射線腫瘍学講座特任教授。また、国家プロジェクト「がん対策推進企業アクション」の議長も務める。日経新聞で「がん社会を診る」を毎週連載中。